

気分は与党
林芳正13キロ減、世耕弘成3キロ減…
参院自民で「ダイエット」大流行

消費増税をめぐる攻防の主戦場は参院に移り、11日の本会議で審議がスタートする。『うるさ型』が多い参院自民のセンセイ方は手ぐすねを引いて待っているかと思ったら、実はダイエットに夢中だった。

参院自民で一大ブームとなっているのは「糖質制限ダイエット」。食事の量は変えず、甘いものや、糖質が多く含まれる炭水化物などを控える方式だ。

自他ともに認める「成功例」は林芳正政調会長長代理(51)。防衛相や経済財政相を歴任した政策通で、なんと13キロもやせた。「昨年7月ごろに始め、月

に1〜2キロくらいのペースで落ちました。白米や甘いもの、ビールを一切絶つわけではなく、時々食べべてもいい。量を制限するわけでもないのです、ストレスなくやせられました」(林氏)

9月の党総裁選への出馬が取りざたされている。政治家も見た目が重視される時代だけに、「ダイエットは党の顔になるためですか?」とズバリ尋ねると、「推薦人が集まれば、逃げ



議員生活でいちばんやせているんだとか

るつもりはありません」と「出馬宣言」した。

「でも、健康が一番の理由です。身長174センチで、一時は90キロ。台前半まで太ったのでマズいなと思って」

ちなみに、河村建夫選対局長(69)の選挙区である衆院山口3区へのくら替えも取りざたされているが、「総裁選とは別の話です」と明言しなかった。

衛藤農一参院幹事長代行(64)や宮沢洋一参院政審会長代理(62)も着々と痩身中らしい。世耕弘成参院国対委員長代理(49)は、「3週間前に始めたところで、まだ途上です」

と言いつつ、すでに3キロやせたという。身も心も細る思いで国政に取り組むのが、本分であることをお忘れなく。